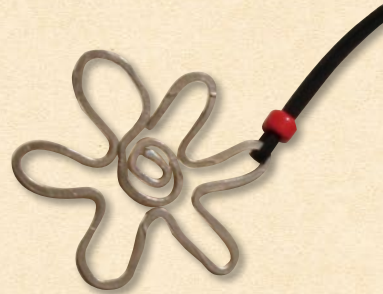
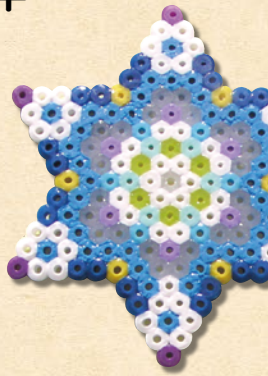



100YEN WORKSHOP

世田谷美術館ボランティア・鑑賞リーダー活動記録誌 2
〈100円ワークショップ〉 2004年 - 2017年



100円あったら
セタビに行こう!





100YEN WORKSHOP はじめに

——世田谷美術館は子どもが参加できるワークショップをいろいろやっているけど、事前申し込みばかりで、今日来てくれた子どもたちが何かしたい! と思っても何もできないんだね——
がっかりしてつぶやいたのは、
当館で子どもの案内をしているボランティアのひとりでした。

世田谷美術館は1986年に開館して以来、美術館としての教育普及事業に取り組んできました。各種事業は参加者を募り実施するものが多くを占めますが、そこに自ずと豊かな人間関係が生じ、展開していく過程がこの30年間にありました。

その積み重ねの中で、利用者がやがて発信者となり、ボランティアとして共に美術館の教育普及事業に取り組んでいくことになっていったのです。


当館では2004年より、美術館ボランティア・鑑賞リーダーの提案から、どなたでもその場で参加できる「100円ワークショップ」を開催しています。

このワークショップは、すべての来館者に気軽に身近に創作に関わっていただき、自分の手の中で新しいものが生まれること、そして、その気持ちをたまたま横にいる誰かと分かち合うこと、その喜びを感じていただくことを目的としています。企画・運営は美術館と鑑賞リーダーとで相談しながらおこなっています。

この冊子は、世田谷美術館開館30周年と世田谷美術館ボランティア・鑑賞リーダー発足20周年の、その成果のひとつとして「100円ワークショップ」の活動をご紹介します。

毎回熱心にご参加くださり、活動が生活の一部となっている方から、たまの息抜きにフラッといらして下さる方まで、それぞれのスタンスで美術館の教育普及事業を共に作ってくださっているすべての鑑賞リーダーに心より感謝を申し上げます。

世田谷美術館



100円ワークショップとは?

- 内容** 開催中の企画展に関連した工作など。
世田谷美術館のボランティア・鑑賞リーダーがご案内します。
- 開催日** 企画展開催中の毎土曜日または
8月中の毎金・土曜日13:00~15:00
- 参加費** 1個100円
- 開催場所** 世田谷美術館地下創作室
- 対象** 小さなお子様から大人の方までどなたでもご参加いただけます。
- 参加方法** 時間中随時受付
- 特徴** その場で誰でも創作体験ができる!
100円で満足感のある作品が作れる!
展示会がより楽しめる!
- 企画・運営** 世田谷美術館/世田谷美術館ボランティア・鑑賞リーダー



鑑賞リーダーとは?

鑑賞リーダーは1997年に発足した世田谷美術館のボランティアです。登録者は450名以上。年間活動日数は約300日、毎年延べ3,000名の方が活動しています。活動の中心は年間5,000名にのぼる子どもたちの団体来館の美術館案内です。また多くの子どもたちが訪れる夏休み期間中も美術館に常駐しています。その活動の中で、提案され、実現したもののひとつに「100円ワークショップ」があります。



100円ワークショップ企画4原則

① コストが100円以内であること

材料費はだいたい平均@60円前後。お客様が多いと予想される場合、材料を発注することもあります。基本的には市販されている日用品や文具などから探します。また、布、毛糸、ビーズや衣装、小物など各家庭に少しずつありそうなものは鑑賞リーダーに呼びかけて集めます。

② 小さなお子様から大人の方まで、どなたでもその場で気軽に満足度の高い作品が作れること

保護者の方のお手伝いは必要ですが、未就学の幼児も参加できること、こだわりのある大人の方にも喜んでいただけることを同時に満たします。また、制作したものを、そのまますぐにお持ち帰りになれることもポイントになります。

③ 参加することで展覧会・作品鑑賞がより深まること

100円ワークショップだけの参加も大歓迎ですが、その時開催中の展覧会をご覧になったお客様が、より展覧会や作品に対して親しみを感じていただけるように、また、逆に参加したことにより展覧会を見たいという気持ちになっていただけるように関連づけています。

④ ひとつの手法から、ひとつとして同じものが生まれないこと

こだわりとしてキットは使いません。参加者が100人いたら、100の異なる作品が生まれることを重要視しています。当初は思いもよらなかったアイデアや工夫が参加されたお客様により次々と展開し、回数を重ねるごとに内容はより豊かになっていきます。



100円ワークショップ企画の流れ

100円ワークショップの企画は当館教育普及担当の学芸員と鑑賞リーダーとで話し合っ
て決めていきます。会議やミーティングの設定は無く、役員や担当も決まっておらず、
だいたい毎回100円ワークショップの後のお茶会で雑談的に話されます。

- ① 次の展覧会の概要説明（1~2ヶ月前。場合によっては展覧会担当学芸員が説明）
- ② 自由なアイデア出し
 - ・展覧会のメイン作品に近いものが制作できないか？
 - ・趣旨から、参加者に何を汲み取ってもらいたいのか？
 - ・客層の予想からニーズの推測
 - ・困ったときには展覧会に関連する地方について調べる
- ③ 翌週、アイデアを元に思いついた数名がそれぞれ試作を作ってくる→意見交換
- ④ 試作改善→意見交換（決定まで繰り返し・展覧会担当学芸員、職員からも意見をもらう）
 - ・小さい子どもにも制作可能か？
 - ・大人も楽しめるクオリティか？
 - ・展覧会趣旨から離れていないか？
 - ・コストは100円以内に納まるか？
 - ・制作時間に問題はないか？
- ⑤ 最終形態の決定→材料集め・下準備（開催前の1週間）
- ⑥ 見本作り（開催当日まで）



100円ワークショップデータ

期間 2004年3月27日~2017年3月3日

種類 71種

回数 680回

総参加者 24,747名

活動に参加した鑑賞リーダー 延べ13,600名



100円 ワークショップリスト

①日程 ②展覧会・イベント名 ③参加人数
④内容 ⑤材料・用具

形態
カ=カンパッチ (小30mmφ、大55mmφ)
マ=マグネット (丸小、丸大、角、その他)
ポ=ポストカード
ア=アクセサリ
グ=グリーティングカード
ス=ストラップ、キーホルダー
オ=オーナメント

手法
工=工作 (工芸含む)
実=実技 (主として展覧会出品作品の技法を使ったもの)
絵=自分で絵を描くことが主体のもの
写=写真を撮影しプリントするもの
変=変身! 自分自身を素材としてなりきるもの

その他
! =大人もうなる本格派
◎ =大好評ヒット作
定 =繰り返し開催される定番もの
無 =無料ワークショップ
(作品を持ち帰らずその場に貼り出すなど)
追 =追加課金でグレードアップできるもの
苦 =展覧会関連としてはこじつけや無理があったもの
↓ =人気のなかったもの



no.1 はる色のパステルを作ろう (自分色のパステルを作ろう) 実定

- ①2004.3.27(土)、28(日) / 2004.8月中の毎金・土・日曜(全13回) / 2005.4.2(土)、3(日) / 2005.7.22~8.28の毎金・土・日曜(全18回)
 - ②第1回さくら祭、第2回さくら祭、夏休みワークショップ
 - ③累計490名
 - ④胡粉に好きな色の顔料を混ぜて練って焼き、オリジナルパステルを1個作る。
 - ⑤胡粉(10g@25円)、顔料(各色)、クッキー抜き型、ホットプレート、ボール
- *以降、団体来館などでも開催



no.4 夏の思い出カンパッチを作ろう (切り紙カンパッチ) カ定

- ①初出2004.8月中の毎金・土・日曜(13回)
 - ②夏休みワークショップ
 - ③345名
 - ④いろいろな形に型抜きした色紙を選び、台紙にレイアウトしてカンパッチに加工する。
 - ⑤折り紙各色、型抜き各種、カンパッチパーツ(小@17円)、カンパッチマシン
- *以降、この他に夏休み、団体来館などで度々開催



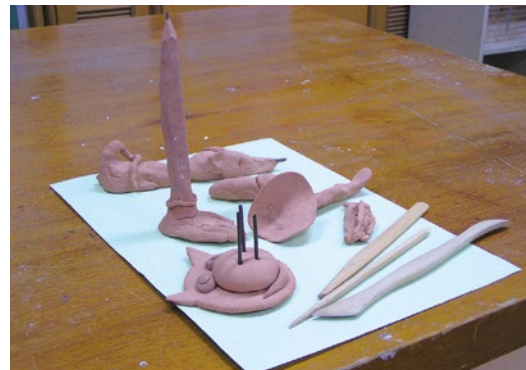
no.5 体験! デカルコマニー 実

- ①2005.4.2(土)、3(日)
- ②第2回さくら祭
瀧口修造 夢の漂流物(2005.2.5~4.10)
- ③81名
- ④紙と紙の間に絵の具を挟みこみ、たたんでから広げ、偶然できた模様を楽しむデカルコマニーの体験。
- ⑤コート紙、ガッシュ、台紙用色紙



no.2 お花見カンパッチを作ろう カ定

- ①初出 2004.3.27(土)、28(日)
 - ②第1回さくら祭~第13回さくら祭
 - ③累計3311名
 - ④桜の花の形に片抜きした様々な色紙をレイアウトして、カンパッチに加工する。さくら祭のスタンダード。
 - ⑤折り紙各色、さくら型の型抜き、カンパッチパーツ(小@17円)、カンパッチマシン
- *以降、全さくら祭で開催



no.3 オブジェエンピツを作ろう 工

- ①2004.8月中の毎金・土・日曜(13回)
- ②アメリカ現代陶芸の系譜1950-1990 自由の国のオブジェとうつわ(2004.7.17~9.5)
- ③144名
- ④木粉粘土に鉛筆の芯を入れて形を作り、オリジナル鉛筆を作る。
- ⑤木粉粘土鉛筆セット(@75円)



no.6 イスラミックデザインの オーナメントを作ろう 工 実 定

- ①2005.7.22~8.31の毎金・土曜、10.1~12.3の毎土曜(全28回)
- ②宮殿とモスクの至宝 ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館所蔵 イスラム美術展(2005.10.1~12.4)
- ③986名
- ④青系を中心としたアイロンビーズでイスラム文様のような幾何学模様を作り、リボンをつけてオーナメントにする。
- ⑤アイロンビーズ、アイロンビーズプレート(六芒星、六角形、円形)、リボン、ピンセット、クッキングペーパー、アイロン



no.7 大きいO、小さなO、 いろんなOで夜空に花を咲かせよう! 実

- ①2006.5.13~6.24の毎土曜(全7回)
- ②吹田文明展 華麗なる木版画の世界(2006.4.22~6.25)
- ③152名
- ④吹田文明の技法をヒントに大小の丸棒を使った簡単な版画。
- ⑤10cmにカットした丸棒(20mmφ×1本、10mmφ×2本@83円)、色画用紙、版画用水性インク



no.8 自分の絵でマグネットを作ろう

🎨絵👂

- ①2006.7.22～8.28の毎金・土・日曜(全18回)
- ②クリエイターズ 長大作 / 細谷巖 / 矢吹申彦 (2006.7.15～9.24)
- ③155名
- ④色紙に色鉛筆などで絵を描き、好きな形にくり抜いてラミネート加工し、マグネットシートを貼る。
- ⑤色紙、色鉛筆、カラーマーカー、パステル、マグネットシート、ラミネートフィルム、ラミネーター



no.9 ルソーのグリーティングカード

🎨絵👂

- ①2006.10.14～12.9の毎土曜(全9回)
- ②ルソーの見た夢、ルソーに見る夢(2006.10.7～12.10)
- ③471名
- ④ルソーの作品2種類から表紙を選び、二つ折りの見開きに色鉛筆で装飾した色紙を貼って作るグリーティングカード。
- ⑤色上質紙特厚(アイボリー、空)、名刺大特殊紙各色、色鉛筆、カラーマーカー、のり



no.12 和テイストのミニ色紙を飾ろう 🎨

- ①2007.1.6～3.10の毎土曜(全10回)
- ②生誕120年 富本憲吉展(2007.1.4～3.11)
- ③248名(和柄カンパッチと共通)
- ④77mm角の姫色紙に千代紙を貼って落款を押し、和風の壁飾りを作る。
- ⑤姫色紙(@36円)、のり、折り紙、千代紙、和紙、水引、いろは印、色鉛筆、カラーマーカーなど



no.13 出でよ! お困りモンスター 🎨

- ①2007.4.7～5.26の毎土曜(全8回)
- ②世田谷時代1946-1954の岡本太郎(2007.3.24～5.27)
- ③249名
- ④日頃抱いている自分の中の「困った」をモンスターにして画用紙に描き、フキダシに名前や台詞を付けて、無料休憩所の壁面に展示。
- ⑤画用紙、色鉛筆、カラーマーカー



no.10 お絵かきカンパッチ 🎨絵📐

- ①初出2006.10.14～12.9の毎土曜(全9回)
- ②ルソーの見た夢、ルソーに見る夢(2006.10.7～12.10)
- ③356名
- ④台紙に自由に絵を描いて、カンパッチに加工する。
- ⑤台紙、色鉛筆、カラーマーカー、カンパッチパーツ(大@24円)、カンパッチマシン
- *以降、地域イベントや団体への対応などで頻繁におこなう定番中の定番となる



no.11 美しい日本の文様で和柄カンパッチを作ろう 🎨

- ①2007.1.6～3.10の毎土曜(全10回)
- ②生誕120年 富本憲吉展(2007.1.4～3.11)
- ③248名(ミニ色紙と共通)
- ④和紙や千代紙に金銀のペンで文様を描きカンパッチにする。
- ⑤和紙、金・銀ボールペン、金・銀筆ペン、極細カラーペン、カンパッチパーツ(大@24円)、カンパッチマシン



no.14 簡単! ハレパネ版画 [はなが・あそび] 🎨📐

- ①2007.8.4～9.2の毎土・日曜(全10回) / 2010.4.10～5.8の毎土曜(全5回)
- ②第2期収蔵品展 夢からの贈り物(2007.8.11～12.2) 「古今東西を遊ぶ 川上澄生:木版画の世界」展 栃木県立美術館所蔵作品による(2010.3.13～5.9)
- ③累計153名 ④発泡スチロールのパネルにニードルでキズをつけ、絵の具をつけて刷る。
- ⑤ハレパネ(A5)、版画用ニードル、版画用水性インク、教材用鳥の子(版画用紙)、パレン、筆
- *以降、団体来館などでも開催



no.15 飾ってオリジナルノートブック 🎨👂

- ①2007.8.4～8.19の毎土・日曜(全6回)
- ②「青山二郎の眼」展(2007.6.9～8.19)
- ③17名
- ④ノートにペンでかざりを描いて、世界にひとつのマイノートを作る。
- ⑤ミニノート(@100円)、カラーマーカー
- *100円ワークショップ史上唯一の材料費100円。しかも不人気



no.16 光る!ハイカラペンダント ア

- ①2007.8.26(日)
- ②用賀サマーフェスティバルコラボレーション
- ③53名
- ④蓄光プラバンで作るペンダントまたはストラップ。
- ⑤蓄光プラバン、カラー油性ペン、丸カン、チェーン、ストラップ、ポンチ、オープントースター、粘土板



no.17 かんたん!ランタン! 工 ◎

- ①2007.8.26(日)
- ②用賀サマーフェスティバルコラボレーション
- ③58名
- ④350mlのペットボトルに水とケミカルライト(光る腕輪)、お好みのビーズやスパンコールなどを入れ、外側をカラードタックで飾る。
- ⑤空ペットボトル、カラードタック、ケミカルライトスティック(@20円)、ビーズ、ラメ、スパンコール、ビーチグラス他



no.20 マトリョーシカのカードを作ろう

- ク ◎
- ①2008.2.9~3.29.の毎土曜(全8回)
- ②イリヤ・カバコフ『世界図鑑』 絵本と原画(2008.2.9~4.6)
- ③163名
- ④扉を開いていくとマトリョーシカが5段階に小さくなっていくグリーティングカード作り。
- ⑤オリジナルマトリョーシカ塗り絵、台紙(色上質紙特厚A4を縦半分に切り重ねて三つ折りにしたもの・各色)、両面テープ、色鉛筆、カラーマーカー、ハサミ、クラフトシザー(各種)



no.21 コラージュで冒険 ホ 実

- ①2008.4.19~6.14の毎土曜(全9回)
- ②冒険王・横尾忠則(2008.4.19~6.15)
- ③147名
- ④雑誌から切り取ったカラーグラビアで作るコラージュのポストカード。紙製の額縁は横尾忠則のデザイン。
- ⑤雑誌、厚紙、のり、ハサミ、ラメのり、オリジナル額、ダンボール製額立て



no.18 れとろ・もだん~アクセサリ

- ア ◎ 進
- ①2007.9.8~10.20の毎土曜(全7回)
- ②福原信三と美術と資生堂展(2007.9.1~11.4)
- ③141名
- ④レトロ柄の下絵を使ったプラバンによるアクセサリ作り。
- ⑤モダン柄下絵、プラバン、カラー油性ペン、丸カン、チェーン、ストラップ、ポンチ、オープントースター、粘土板
- *イヤリングパーツなどを別売り



no.19 れとろ・もだん~カードホルダー

- 工
- ①2007.9.8~10.20の毎土曜(全7回)
- ②福原信三と美術と資生堂展(2007.9.1~11.4)
- ③27名
- ④スタンドグラス風のカードホルダー作り。
- ⑤カードホルダー(@50円)、カラー油性ペン、ガラスデコ縁取りペン(金・黒)



no.22 夢の建築模型を作ろう 工 吉 ↓

- ①2008.8月1日(金)
- ②建築がみる夢 石山修武と12の物語(2008.6.28~8.17)
- ③5名
- ④自分の夢の建築の設計図を書き、建築用の材料から好きなものを選び模型を作る。
- ⑤建築模型用材料(スタイロフォーム、壁紙、人口芝など)、ハサミ、カッター、ボンド
- *何を作るのが伝えづらく、制作が難しいため、1回で取りやめになった



no.23 涼感うちわを作ろう 工 ◎

- ①2008.8月中の毎金・土曜(全10回)、8.24(日)
- ②夏休みワークショップ、用賀サマーフェスティバル
- ③461名
- ④好きな形に切り抜いた色画用紙を半透明のフィルムと和紙の間に挟み込む、涼しげなうちわ作り。
- ⑤うちわ骨(@35円)、すりガラス風壁紙(レース、モザイクなど数種)、和紙(ピンク、ブルー、イエロー3色)、色画用紙、ハサミ、カラーマーカー



no.24 大地の歌をハンカチに描こう

工 絵 書

- ① 2008.9.20 ~ 11.29 の毎土曜 (全11回)
- ② 第2期収蔵品展 アウトサイダー・アートの作家たち (2008.9.19~11.30)
- ③ 165名
- ④ 布用クレヨンで描画したオリジナルハンカチ作り。
- ⑤ ガーゼハンカチ (@30円)、布用クレヨン、アイロン



no.25 タータンチェックのキャンバッチ

カ 書

- ① 2009.1.10~2.28の毎土曜(全8回)
- ② 十二の旅 感性と経験のイギリス美術(2009.1.10~3.1)
- ③ 178名
- ④ 好きなチェック柄を組み合わせるキャンバッチ。
- ⑤ チェック柄のプリント、折り紙各種、型抜き各種、キャンバッチパーツ(小@17円)、キャンバッチマシン



no.28 あなたのかお・わたしのかお・なんのかお?

絵 無 書

- ① 2009.5.2~7.11の毎土曜(全11回)
- ② 第1期収蔵品展 人々のものがたり展 Part1 人のかたち、人の想い(2009.5.1~7.12)
- ③ 167名
- ④ 家族や友人、自分の顔などを描いて額装し、休憩所に貼り出していく。
- ⑤ ポストカード大画用紙、色鉛筆、紙額(各種)



no.29 カラフル・メキシコ絵皿

工 ◎

- ① 2009.8月中の毎金・土曜(全9回)
- ② メキシコ20世紀絵画展 ホセ・グアダルルーベ・ボサダ (2009.7.4~8.30)
- ③ 514名
- ④ テラコッタの小皿にアクリル絵の具で絵を描く。
- ⑤ テラコッタ植木鉢受皿(11cmΦ@68円)、アクリルガッシュ、筆、筆洗、ペーパーパレット



no.26 キラキラらでんアクセサリ

工 ◎

- ① 2009.3.14~4.18の毎土曜と3.29(日) 10:00~16:00(全7回) / 2017.1.7~28の毎土曜(全4回)
- ② 特別展 平泉-みちのくの浄土- (2009.3.14~4.19) / 開館30周年記念 コレクションの5つの物語 (2016.11.19~2017.1.29)
- ③ 1,148名
- ④ 黒い塩ビ板(丸型、角型)に好きな形に切り抜いたプリズムシートを貼り、ラメのマニキュアを塗って根付ストラップをつける。
- ⑤ 塩ビ板(黒・丸型30mmΦ×1mm厚@45円、角型30×30×1mm厚@40円)、工芸用ニス、プリズムシート、型抜き各種、マニキュア(金ラメ、トップコート)、根付けストラップ(@20円)



no.27 紺紙金銀字キャンバッチ

カ

- ① 2009.3.14、21、4.4~18の毎土曜(全5回)
- ② 特別展 平泉-みちのくの浄土- (2009.3.14~4.19)
- ③ 63名
- ④ 展覧会出品作品の『紺紙金銀字公書一切経』を参考に紺の紙に金と銀で梵字や絵を書いてキャンバッチまたはマグネットにする。
- ⑤ 台紙(画用紙・紺)、金・銀ボールペン、キャンバッチパーツ(小@17円)、キャンバッチマシン



no.30 ぐるぐるアール・ヌーヴォーアクセサリ

ア ◎ ◎ ◎

- ① 2009.9.12~11.28の毎土曜(全12回) / 2016.12.10、17、24の毎土曜(全3回)
- ② オルセー美術館展 パリのアール・ヌーヴォー(2009.9.12~11.29) / 開館30周年記念 コレクションの5つの物語(2016.11.19~2017.1.29)
- ③ 累計984名
- ④ シルバーワイヤーに涙型アクリルビーズをひとつ入れて、曲線を活かしたアール・ヌーヴォー風のチョーカーを制作。
- ⑤ アーティストスティックワイヤー(ノンターニッシュシルバー#24、20cm@25円)、アクリルビーズ、黒サテンリボン、バチカン、ラジオペンチ
- *基本材料の他にパロック真珠や半貴石、ネックレスチェーン、ブローチピン、イヤリングパーツなどを別売り



no.31 カット&コラージュ

ク 書

- ① 2010.1.9~3.27の毎土曜(全12回)
- ② 麻生三郎と世田谷の作家たち 第3期収蔵品展 (2010.1.5~4.9)
- ③ 138名
- ④ カットイングシートを切り抜いてコラージュしたポップアップタイプのグリーティングカードを制作。
- ⑤ カットイングシート(各色)、二つ折台紙(色上質紙特厚、各色)、色鉛筆、カラーマーカー、ハサミ



no.32 モザイク◆マグネットを作ろう

実定!

- ①2010.4.3(土)、4.4(日) / 2011.7.2(土)、8.6~27の毎土曜(全4回)、11.23(水・祝)、2012.3.17(土)
- ②第7回さくら祭 / セタビコレクションを追いかけて全国おしかけボランティアツアー(2011年の休館期間中の巡回展に伴うイベント)
- ③累計877名 ④ペットボトルのフタにマグネットと石粉粘土をつめて、砕いた天然石を敷き詰める。
- ⑤砕いた天然石、ペットボトルのフタ、石粉粘土(@10円)、マグネット(@9円)



no.33 100年前のひかり ホカ絵

- ①2010.5.22~7.24の毎土曜(全10回)
- ②フェリクス・ティオリエ写真展(2010.5.22~7.25)
- ③133名
- ④ティオリエの美しい白黒写真に彩色して、ポストカードまたはカンパッチを作る。
- ⑤ティオリエの作品を印刷したハガキ大画用紙、色鉛筆、カンパッチパーツ(大@24円)、カンパッチマシン



no.36 石に何が見える? 実

- ①2010.10.23~12.4の毎土曜(全7回)
- ②橋本平八と北園克衛展(2010.10.23~12.12)
- ③138名
- ④好きな玉石を選び、形を活かして彩色する。
- ⑤玉石(那智五郎太5寸@50円前後)、アクリルガッシュ、筆、筆洗、ペーパーパレット、ドライヤー



no.37 ブロンズ粘土でメダルを作ろう! 実

- ①2011.1.8~3.5の毎土曜(全9回)
- ②佐藤忠良展 ある造形作家の足跡(2010.12.23~2011.3.6)
- ③302名
- ④ブロンズ粘土でメダルを成形し、レリーフを刻んでシルバーブロンズの塗料で仕上げる
- ⑤ブロンズ粘土(100g@25円)、成形用O型(特注)、メタルカラースプレー、粘土ベラ、楊枝



no.34 雲をかたどった

メモボードを作ろう 実定!

- ①2010.8.7~8.28の毎金・土曜(全7回)
- ②ミュージアムコレクションI 建畠覚造 アトリエの時間夏休み(2010.4.16~9.5)
- ③16名
- ④ピンク、イエロー、ブルーの発泡パネルに食器用緩衝シートを切り抜いて貼り、メモなどを押しピンで留めるボードの制作。
- ⑤発泡パネル、食器用緩衝シート、押しピン(ひとつにつき3個)、ハサミ、のり



no.35 動く! ルソー人形 実定!

- ①初出2010.8.7~8.28の毎金・土曜、9.18~10.9の毎土曜(全13回) ②ザ・コレクション・ヴィンタートゥール(2010.8.7~10.11) ③累計962名 ④当館の代表作アンリ・ルソーの『リュージュ・ピッシュの肖像』を使ったハトメで関節が動く紙人形の制作。ルソーと自分で顔や服などを描きこむオリジナルとが選べる。
- ⑤厚紙、人形用型紙(ルソーまたはオリジナル)色鉛筆、カラーマーカー、ハトメ、ハトメパンチ、ハサミ
- *以降、度々バイバル開催。
- *2010年開催時のみ、展覧会出品作品のアンリ・ルソー「赤ちゃんのお祝い!」ヴァージョンもあった。



no.38 花鳥風月! 彩絵ストラップ いろえ ス工絵

- ①2011.3.19、26、4.9~5.7の毎土曜と4.3(日)(全8回)、/ 2016.11.19、26、12.3の毎土曜(全3回)
- ②白洲正子 神と仏、自然への祈り(2011.3.19~5.8) / 開館30周年記念 コレクションの5つの物語(2016.11.19~2017.1.29)
- ③累計267名
- ④展覧会出品作品『彩絵檜扇』をヒントに色鮮やかな絵の具と雲母でヒノキを彩色し、和風のストラップを作る。
- ⑤材料:ヒノキ板(40×40×5mm@50円、特注)、根付けストラップ(@20円)、アクリルガッシュ(12色、金、銀、ラメ)、筆、筆洗、ペーパーパレット



no.39 春がふくらむ桜バルーン 実

- ①2012.3.31(土)、4.1(日)
- ②第9回さくら祭
- ③120名
- ④風船に春のイメージで絵を描く。
- ⑤ビニから(ビニール素材に描ける絵の具)、風船(ピンク、ライトピンク、白、ライトブルー)、風船棒(5色)、空気入れポンプ、筆、筆洗、ペーパーパレット



no.40 版画体験! モノタイプに挑戦

実!◎

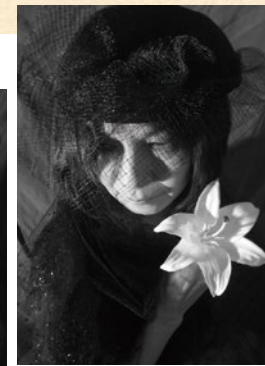
- ①2012.4.28~6.30の毎土曜(全10回) / 2016.12.17(土)、24(土)
- ②初出・福原コレクション 駒井哲郎 1920-1976 (2012.4.28~7.1) / 開館30周年記念 コレクションの5つの物語 (2016.11.19~2017.1.29)
- ③累計414名
- ④画材も技法も本格的! 駒井哲郎の作風でモノタイプ(彫らないで摺る1枚だけの版画)の銅版画を制作。
- ⑤銅版、版画用紙(鳥の子)、エッチング用油性インク、糸、ロール紙、顔料、ローラー、ヘラ、銅版画プレス機



no.41 きみの舞台を

カードに演出しよう! ク

- ①2012.8.3~25の毎金・土曜(全8回)
- ②すべての僕が沸騰する 村山知義の宇宙(2012.7.14~9.9)
- ③377名 ④舞台美術のような近景(透明塩ビシート)・中景(色紙)・背景(台紙)の3層構造からなるグリーティングカードを制作。
- ⑤台紙用厚紙A4(三つ折りにたたんだ重ねの一番上を幕の開いた舞台に見立てくり抜いたもの)、透明シート、色画用紙、色鉛筆、カラーマーカー、ポンキーパーンシル(ビニールに描ける全芯色鉛筆)、ハサミ



no.44 なりきりモード写真館 赤写変!

- ①2013.1.26~4.6の毎土曜(全11回)
- ②エドワード・スタイケン写真展 モダン・エイジの光と影 1923-1937(2013.1.26~4.7)
- ③381名 ④衣装を選び、モデルになりきってモード風写真を撮影しポストカードにする。
- ⑤衣装(上着、ドレス、毛皮マフラー、レース、ベルベット、チュール、羽飾り、扇子、帽子、パイプ、コサージュ、ネックレス、ティアラ、手袋など)、カメラ、プリンター、インクジェット用印画紙(ハガキ大)、照明
- *OA機器をその場で使用するワークショップの初登場。以降、写真を撮るタイプのものは「なりきり系」と呼ばれ定着する



no.45 贈り物をしよう 絵

- ①2013.4.20~6.22の毎土曜(全10回)
- ②暮らしと美術と高島屋展 (2013.4.20~6.23)
- ③298名
- ④カラーペンによる彩色でオリジナルの風呂敷を作る。
- ⑤裏地用テロン布(47×47cm@70円、クリーム、ピンク、ブルー3色)、カラー油性マジック



no.42 青い鳥はどこにいるの? カ

- ①2012.9.22~11.10の毎土曜(全8回)
- ②対話する時間 世田谷美術館コレクションによる現代美術展(2012.9.15~11.11)
- ③136名
- ④様々なタイプの青い鳥が1羽だけ描かれた台紙を選び、その青い鳥がいる風景を想像して描き、カンパッチにする。
- ⑤鳥のシルエットイラスト各種、色鉛筆、カラーマーカー、カンパッチパーツ(大@24円)、カンパッチマシン



no.43 体験! あぶらえ 実絵!

- ①2012.11.24~2013.1.12(12.29は休館)の毎土曜(全7回) / 2016.12.3(土)、10(土) ②生誕100年 松本俊介展(2012.11.23~2013.1.14) / 開館30周年記念 コレクションの5つの物語 (2016.11.19~2017.1.29) ③累計153名 ④松本俊介の技法をヒントにキャンバス地に描く簡単油絵。メインとなる絵を油性マジック(黒)で描き、透明度の高い油絵の具を薄く溶いて着色する。⑤カットキャンバス(F0号@70円)、油絵の具(ビリジアン、ウルトラマリンディーブ、クリムゾンレーキ、ヴァーミリオン、パーマネントイエロー、バーントシェンナ)、テレピン油、油彩用筆、ペーパーパレット、ドライヤー



no.46 ばらのおくりもの 土↓

- ①2013.4.13(土)、14(日)
- ②暮らしと美術と高島屋展 (2013.4.20~6.23) 第10回さくら祭
- ③28名
- ④デパートや商店などの様々な包装紙のコラージュによるバラのポストカード作り。
- ⑤オリジナルハガキ(100円ワークショップ1回無料券付)、包装紙(各種)、ハサミ、のり



no.47 ステンシルでエコバッグを作ろう 土◎

- ①2013.8月中の毎金・土曜(全10回)
- ②榮久庵憲司とGKの世界 鳳が翔く(2013.7.6~9.1)
- ③298名
- ④型紙を作り、生成りのコットンバッグにステンシルでデザインをする。
- ⑤コットンバッグ(A4サイズ@60円)、アクリルガッシュ、型紙用コート紙、食器用スポンジ、ペーパーパレット、ドライヤー



no.48 ゆらゆらモビール 工

- ①2013.11.23~2014.1.25の毎土曜(全10回)
- ②実験工房展 戦後芸術を切り拓く(2013.11.23~2014.1.26)
- ③211名
- ④3つのアイテムをバランスよく吊るすモビール作り
- ⑤造花用紙巻ワイヤー(#20×36cm@5円)、ミニウッドクリップ(@5円×3個)、糸、厚紙、カラーペン、色鉛筆、カラーマーカー、ハサミ



no.49 家族の肖像 絵

- ①2014.2.8~3.29の毎土曜(全8回) ②岸田吟香・劉生・麗子 知られざる精神の系譜(2014.2.8~4.6) ③76名 ④祖父母、父母、子ども、孫など家族の肖像をオイルパステルで油彩風に描き、岸田劉生が好んだ「劉生額」などをプリントしたもので額装する。作品は展覧会会期中、創作室の階段踊り場に展示し、会期終了後モデルとなった家族に郵送した。 ⑤ハガキ大の色画用紙(レッドオーカーまたは紺)、オイルパステル、オイルパステルツール、紙額各種、ハガキ用OPP袋、マスキングテープ、宛名ラベル、メッセージカード、82円切手(郵送用)



no.52 ウチワ・des・ジャポネズリー 工◎!進

- ①2014.6.28~9.13の毎土曜(全12回)
- ②ボストン美術館ー華麗なるジャポニスム展(2014.6.28~9.15) ③1,049名
- ④日本の伝統的なモチーフをレイアウトするオリジナルウチワ作り。受付時にももらえるおはじき5個を好きなシールと交換し、台紙を選び貼る。
- ⑤ウチワ骨(赤・黒@35円)、台紙(和柄包装紙、和紙各種)、日本のモチーフを印刷したシール(148種)、スティックのり、ハサミ、おはじき(シール交換用、追加1個につき10円)
- *10,000枚以上のシールを切り抜くという、過去、最も準備がたいへんだったワークショップ



no.53 ラ・ジャポネーズで

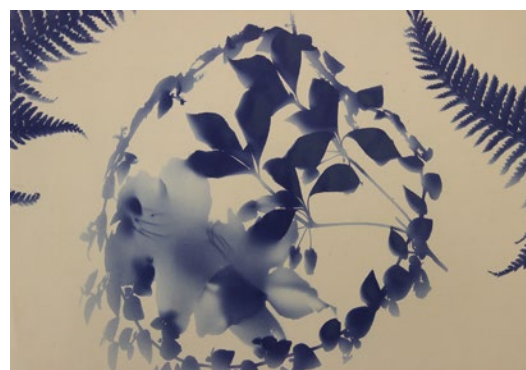
ハイ! ポーズ 赤写変!◎

- ①2014.8月中の毎金曜(全5回)
- ②ボストン美術館ー華麗なるジャポニスム展(2014.6.28~9.15)
- ③643名
- ④展覧会出品作品『ラ・ジャポネーズ』の再現打掛を羽織り、ポーズを模して撮影し、ポストカードにする。
- ⑤衣装(打掛:大人用、子ども用、カツラ、カツラ用ネット、肌襦袢、扇子)、背景(ゴザ、ウチワ、板ダンボール)、カメラ、プリンター、インクジェット用印画紙(ハガキ大)、モニター、鏡、パーテーション、整理券



no.50 デカルコマニーで桜クリアファイルを作ろう 工

- ①2014.3.29(土)、30(日)
- ②第11回さくら祭
- ③50名
- ④桜型台紙に絵の具をおいて、二つ折りにたたんで模様を作り、クリアファイルに内側から透明シートで貼って、オリジナルクリアファイルを作る。
- ⑤クリアファイル(@7円)、桜型色画用紙(大小、1~3枚)。窓用透明シート(各種、1~3枚)、アクリルガッシュ、紙バレット、綿棒、ハサミ



no.51 日光写真で遊ぼう!
フォトグラム体験 美↓

- ①2014.4.19~6.7の毎土曜(全8回) ②桑原甲子雄の写真 トーキョー・スケッチ60年(2014.4.19~6.8) ③176名 ④青焼き写真用のジアゾ感光紙を使い、光によってできた影を、そのまま紙に焼き付ける「写真の原点」体験。レイアウトが決まったら30秒から1分、日光にさらし、アイロンで定着させる。 ⑤ジアゾ感光紙(B5@20円)、アイロン、アイロン台、切った紙や置物、植物などおもしろい影のできるもの
- *ジアゾ感光紙は2014年3月に販売終了



no.54 モダニズム・カンバッチ カ

- ①2014.10.4~11.22の毎土曜(全8回)
- ②松本瑠樹コレクション ユートピアを求めてーポスターに見るロシア・アヴァンギャルドとソヴィエト・モダニズム(2014.9.30~11.24)
- ③166名
- ④レトロな色合いのコラージュにロシアのキリル文字を入れたカンバッチ作り。
- ⑤折り紙、のり、ハサミ、キリル文字ステンシルプレート、キリル文字消しゴムハンコ、スタンプ台、カンバッチパーツ(大@24円)、カンバッチマシン



no.55 豆皿絵付 工!◎

- ①2014.10.4~12.20の毎土曜(全12回)/2017.1.21(土)、31(土) ②ミュージアムコレクションII 塩田コレクション 北大路魯山人展(2014.9.21~12.21)/開館30周年記念 コレクションの5つの物語(2016.11.19~2017.1.29) ③累計495名 ④あらかじめ焼成した素焼きの小皿(5cmφまたは4cm角)に染色用のペンで絵付けをし、ニス塗って仕上げる。 ⑤オープン粘土(12g@20円)、絵皿立て(紙製)、食器用ニス、カラー熱定着ペン、カラー顔料マーカー、ドライヤー
- *年末年始のため、複数回通ってお正月用の箸置きとして家族分作っていった方多数



no.56 トライ! ドライポイント **美!**

- ①2014.12.6~2015.2.7(12.27と1.3は休館)の毎土曜(全8回)
- ②難波田史男の世界ーイメージの冒険(2014.12.6~2015.2.8)
- ③298名
- ④ドライポイント版画(溶剤を使用せず、直接尖ったもので版を彫る技法の版画)を制作し、難波田史男氏旧蔵のプレス機でプリントする。
- ⑤ドライポイントプレート(紙製、13.5×19.5cm@12円)、教材用版画用紙、版画用油性インク(黒)、銅版画用ニードル、タンポ、ウエス、銅版画用プレス機



no.57 特撮! 謎の巨大生物出現

- ホ写変◎**
- ①2015.2.21~4.18の毎土曜(全9回)
 - ②東宝スタジオ展 映画=創造の現場(2015.2.21~4.19)
 - ③206名 ④ポーズを取って撮影した自分の写真を切り抜いて、背景、動物の写真などと組み合わせてセットし、再び撮影してポストカードにする。
 - ⑤プリント用紙、ハガキ大印画紙、厚紙、カメラ、パソコン、プリンター、インクジェット用印画紙(ハガキ大)、ハサミ、背景セット(街の風景写真を近景・中景・遠景に分割して切り抜いて立てたもの・数種)、動物、恐竜、群集、炎の写真など



no.60 名画マグネット **マ絵**

- ①2015.7.18(土)、25(土)、9.5(土)と8月中の毎金・土曜(全12回)
- ②金山康喜のバリ 1950年代の日本人画家たち(2015.7.18~9.6)
- ③536名
- ④自分で描いた絵に額縁をつけてミュージアムグッズ風のマグネットを作る。
- ⑤オイルパステル、オイルパステルツール、紙額(3種)、カンマグネットパーツ(角@34円)、カンマグネットマシン



no.61 2015年〇月〇日のポートレート

- マ写**
- ①2015.9.19~11.14の毎土曜(全9回)
 - ②生誕100年 写真家・濱谷浩(2015.9.19~11.15)
 - ③227名
 - ④今日の「わたし」を記録した白黒写真をカンマグネットにする。
 - ⑤今日の「わたし」記録シート、OPP袋、カンマグネットパーツ(角@34円)、カンマグネットマシン、カメラ、パソコン、プリンター、プリント用紙



no.58 変身! お花見人間 **工変**

- ①2015.3.28(土)、29(日)
- ②第12回さくら祭
- ③215名
- ④お花見を盛り上げる桜のヘッドアクセサリ作り。作ったら身に着けて撮影ポイントで記念写真を撮る。
- ⑤造花、リボン、布、不織布、ホチキス、撮影用衣装・小道具各種



no.59

表装の美

工!◎定

- ①2015.5.2~7.4の毎土曜(全10回) / 2017.1.7、1.14の毎土曜(全2回)
- ②速水御舟とその周辺ー大正期日本画の俊英たち(2015.5.2~7.5 / 開館30周年記念 コレクションの5つの物語(2016.11.19~2017.1.29)
- ③累計529名
- ④和紙、千代紙などを貼り合わせ、お好みのポストカードをセットできるミニ掛け軸(46×16.5cm)を作る。
- ⑤オリジナル設計図、一文字・風帯セット(友禅和紙千代紙各種@25円)、天地セット(和柄包装紙各種)、中廻しセット(和柄包装紙各種)、八双セット(厚紙・ヒモ)、軸棒(10mmΦ×18cm@21円)、ポストカード(3種)、スティックのり



no.62 叩け! メタルオーナメント **オ美造**

- ①2015.11.28~2016.1.30(1.2は休館)の毎土曜(全9回)
- ②スペインの彫刻家フリオ・ゴンサレス(2015.11.28~2016.1.31)
- ③453名
- ④メタルワイヤーで形を作り、叩いて仕上げる「鍛金」のオーナメント作り。
- ⑤カラーアルミワイヤー(パール、シャンパンゴールド、茶2mmΦ×40cm@20円)、レース糸、金槌、金床
- *別売りネックレスセット50円(80cm皮ひも黒または茶+7mmΦビーズ赤、青、黄いずれか1つ) *音が大きいので、家庭向きではない



no.63 ヴィクトリアン・チャーム **ア!◎造**

- ①2016.2.13~4.9の毎土曜(全9回) ②ファッション史の愉しみー石山彰ブック・コレクションよりー(2016.2.13~4.10) ③1,053名 ④メタルのミール皿にいろいろな形のビーズを盛り、レジジン液で固めて装飾的なヴィクトリアン・スタイルのアクセサリを作る。
- ⑤アクセサリ用ミール皿(金2種・銀2種・金古美2種、銀古美1種@30円)、ビーズ、カボション、バチカン、サテンリボン、UVレジジン液、UVランプ、ピンセット、爪楊枝
- *鑑賞リーダー提供のビーズにはチェコビーズ、スワロフスキー、半貴石も含まれ、あきらかにコスト100円以上のものもあった
- *別売りネックレスチェーン100円、皮ひも50円、ブローチピン10円



no.64
プリンセス☆
クリノリン☆
スタイル 無変

- ①2016.2.13～4.9の毎土曜(全9回)
- ②ファッション史の愉しみー石山彰ブック・コレクションより(2016.2.13～4.10)
- ③198名
- ④19世紀後半に大

流行したクリノリン・スタイル(フレームを入れて膨らませたスタイル)のスカートを着用、羽織ものや帽子、アクセサリーやパラソルを選び、貴婦人を気取って美術館のエントランスホールを1周する。

⑤クリノリン付スカート(大人用2種、子ども用2種)、衣装(ショール、上着、ボレロ、リボン、帽子、ヘッドドレス、コサージュ、扇子、ネックレス、パラソルなど)、鏡、トルソー
*参加は要展覧会チケット



no.65 さくら咲くコサージュ ア工

- ①2016.3.26(土)、3.27(日)
- ②第13回さくら祭
- ③88名
- ④世田谷美術館開館30周年を記念した華やかな胸章作り。
- ⑤造花、リボン、布、チュール、レース、網、安全ピン、ホチキス、スティックのり、速乾性木工ボンド



no.68 メキシコのおみやげ ス工◎
～ウイチョル族のビーズ細工風ストラップ

- ①2016.7.2～8.27の毎土曜と、8月中の毎金曜(全13回)
- ②アルバレス・ブラボ写真展ーメキシコ、静かなる光と時(2016.7.2～8.28)
- ③316名
- ④メキシコ先住民族ウイチョル族のビーズ細工風のストラップをミニサイズのアイロンビーズで作る。
- ⑤オリジナル型紙(メキシコ風人形、サボテンなど7種)、ミニアイロンビーズ(3mmΦ)、ミニアイロンビーズ用プレート(垂直タイプ、対角線タイプ)、蠟引きカラーコード(各色)、ピンセット、クッキングペーパー、アイロン



no.69 タテ×ヨコ 工!◎

- ①2016.9.10～11.5の毎土曜(全9回)
- ②志村ふくみー母衣への回帰(2016.9.10～11.6)
- ③536名
- ④段ボールで作った枠にタテ糸を掛け、ヨコ糸を織り込んで額装し、小さな壁掛けを作る。
- ⑤毛糸(各色各種200玉以上)、長めのゴム通し、4辺に5mm毎に切り込みを入れた12cm角のダンボール枠、額縁(20×450×2mmのヒノキ板を斜めにカットし組み合わせたもの@43円)、マスキングテープ、両面テープ



no.66 木でつくるかたち マ工

- ①2016.4.23～6.18の毎土曜(全9回)
- ②竹中工務店400年の夢ー一時を刻む建築の文化史(2016.4.23～6.19)
- ③444名
- ④薄い天然木材を組み合わせた寄木のマグネットづくり。
- ⑤寄木細工用ウッドスライスシート(7種より3枚選択@40円)、のり、ハサミ、カッター、カッターマット、マグネット(@9円)、カーボン紙、オリジナル型紙(各種)



no.67 メキシコのおみやげ
～オトミ族のテナンゴ刺繍風カンパッチ カ

- ①2016.7.2～8.27の毎土曜と、8月中の毎金曜(全13回)
- ②アルバレス・ブラボ写真展ーメキシコ、静かなる光と時(2016.7.2～8.28)
- ③277名
- ④メキシコ先住民族オトミ族の刺繍風絵柄の塗り絵に色を塗り、カンパッチにする。
- ⑤オリジナル絵柄台紙(5種)、色鉛筆、カンパッチパーツ(大@24円)、カンパッチマシン



no.70 手づくりのよろこび ア!◎
～ハギレでつくる昭和レトロなコサージュ

- ①2017.2.11～4.8の毎土曜(全9回)
- ②花森安治の仕事ーデザインする手、編集長の眼(2017.2.11～4.9)
- ③169名(3月3日までの4回分)
- ④好きなハギレを3枚選び、型紙に合わせて切り抜き重ねて作るコサージュ。
- ⑤ハギレ(裏に接着芯を貼り、9cm角にカット・各種)、ボタン、速乾性木工ボンド、フェルト、ブローチピン(2.5cm@5円。丸く切り抜いたフェルトに糸で縫いつけたものを準備)、型紙(5種)、チャコペン、ハサミ、糸、針金



no.71 手づくりのよろこび 工!◎
～わたしの表紙画で小さな“暮らしの手帖”をつくろう

- ①2017.2.12～4.8の毎土曜(全9回)
- ②花森安治の仕事ーデザインする手、編集長の眼(2017.2.11～4.9)
- ③122名(3月3日までの4回分)
- ④オイルパステルで描いた絵を取り込み、花森安治のロゴを入れて、オリジナルスケジュール帖を作る。
- ⑤ハガキ大色紙各種、オイルパステル、スケジュール帖中身(見返し3色)、プリント用厚紙、両面テープ、OPP袋、パソコン、スキャナー、プリンター

鑑賞リーダーに聞きました

(2017年3月)

1. いつから100円ワークショップに参加していますか？
2. 今までで一番お気に入りの100円ワークショップはなんですか？
3. 100円ワークショップについて一言・印象に残っていることなど。

N・I

1. 最初から(2004年)
2. 油絵(No.43)とモノタイプ(No.40)と版画(No.55)。美術館ならではの真っ当で本格的なのが好き。やってみればなんでもだいたい楽しいけど。
3. 印象に残っているのはイスラム展(No.6)のとき、おなじご年配の婦人が毎週来て、クリスマスツリーのオーナメントを全部作るって言っていて。一個ずつ増えるのが楽しいって。手探りでやっている中で嬉しかった。

I・I

1. 最初から(2004年)
2. 叩け!メタルオーナメント(No.62)
3. 鑑賞教室の活動と同じで、ワークショップに参加することは、私の日常生活の一部です。受付にいるとおもしろい。受付時は怪訝そうな人が多いが、帰る時はニコニコと。

E・Y

1. 最初から(2004年)
2. キラキラでん(No.26)
3. 10年を超えた今でもわたしにとって楽しい時間のまま変わりありません。うれしい時もイッパイあります。幼い頃からずーっと来てくれていた子が4年生になり鑑賞教室で会って「Yさ〜ん」と呼んでくれる時や「物を作るって楽しいネ!」と言ってくれるときは最高です。出来る限り一緒にうれしい時間をもちたいと思っています。

Y・E

1. 最初から(2004年)
2. みんないい
3. 100円でこんなすてきなものができるとびっくりします。終わったあとのお茶会が楽しみ。

K・T

1. 最初から(2004年)
2. イスラム(No.6)、モビール(No.48)、フォトグラム(No.51)
3. やりがいのあるお手伝いが楽しくできる場所。

T・U

1. 最初から(2004年)
2. らでん(No.26)、イスラム(No.6)、みんないい自由で「べからず」がないところがわたしの人生にピッタリ。行っても行かなくてもいい。だから行くんです(笑)。

M・S

1. 最初から(2004年)
2. みんな好き
3. 世田美の100円は価値ある100円。最近は値段が高ければ良いものだと思わなくなりました。

K・T

1. 最初から(2004年)
2. イスラムのアイロンビーズ(No.6)と螺鈿(No.26)。カンパッチはいうまでもありません
3. 企画運営する方も、参加する方も笑顔(絵顔)でふれあい、親子、子供連れ、孫連れの方々も無心に創作。どれもびっくりするほどの作品に仕上がりに、はっきりとした心でお別れします。たかが100円されど100円!その重みは言葉では言い表せません。

K・A

1. 2004年から
2. 駒井哲郎展のモノタイプの版画(No.40)、佐藤忠良展のブロンズ風メダル(No.37)
3. 「こんなすてきなものが100円でできるんですね」と言っていただけだ。最近では100円ワークショップの認知度も上がり、常連さんも多くなってきたと思います。もう少し手先の器用な男子も好きそうな工作系も簡単なものがあれば良いなと思います。

T・I

1. 2004年8月から
 2. カンパッチ
 3. フィルムマジック!
- 自分の絵がカンパッチになってフィルムがかかると子どもの顔がバツと明るくなることをそう呼んでいます。

N・T

1. 鑑賞リーダーは最初からだけど、100円WSはそんなに古くない
2. モビール(No.48)
3. 鑑賞リーダーの友だちに会いたいから来ている。



それぞれ自慢のカンパッチで飾られた鑑賞リーダーの名札



Y・I

1. イスラム展のアイロンビーズから(2005年)
2. コラージュで冒険!(No.21)で初めてものづくりに目覚めました。あとは風呂敷(No.45)。
3. 「そう!これがわたしのオンリーワン」

M・T

1. 多分2005年のイスラム展からの参加だと思います。
2. 今までで一番お気に入りのワークショップは「東宝展の合成写真作り」特撮!謎の巨大生物出現(No.57)です。
3. 100円ワークショップの定番カンパッチ作りでは最初、何を描いていいかわからないと言ってなかなか手がすまない人もたくさんいます。見本を持って来たりすこしアドバイスはしますが一生懸命小さな丸の中を見つめて…でもちよとしたきっかけで、みんなともすてきな絵柄を描き上げてカンパッチに仕上げてもらって、満足の表情です。どのカンパッチもほんとうに魔法のように素敵になるのが不思議です。

M・T

1. 2006年からと思います。
2. 木製のキーホルダー(No.38)。布製のバッグにプリント(No.47)
3. 毎回楽しいアイデアにあふれ短時間出来る自分だけのアート作品、リピーターも多い。私もファンの一人です。

M・K

1. 2008年頃から、ボランティアに参加していますが、思うようにお手伝い出来ず、細々と参加して、今に至っております。
2. 最近、印象に残ったワークショップは、志村ふくみ展のミニ織物(No.69)です。交差する、色の美しさをお客様と楽しみました。
3. 毎回、新鮮な楽しい企画が考えられて、いつも感心させられます。100円ワークショップ、より充実してきたように思います。また、年齢の幅が広く参加出来るのは、とても良いですね。

T・M

1. 2008年(多分)
2. 螺鈿のキーホルダー(No.26)
3. 展覧会を身近に感じられる工夫が随所にあり、素晴らしいと思います。

Y・Y

1. マトリョーシカのあたりから(2008年)
2. らでん(No.26)
3. 始めの頃に比べるとお客様が積極的になってきている。お客様を大切に、続けて来たからだと思う。楽しんでくださっていることがよくわかります。

E・I

1. 2009年〜かしら?
2. 掛け軸つくり(No.59) 10枚作り友達にプレゼントしました。ジャポニスム展の打掛を羽織って写真でパシャ(No.53)
3. 毎回 お客様のお手伝いながらも自分も楽しい時間をすごせるのがいいですね。ありがとうございます。

S・K

1. 2010年
2. メキシコのビーズ飾り(No.68)
3. 家族で来られて各々夢中で作っている姿が微笑ましかったです。家に帰っての楽しい会話が想像されました。

C・O

1. 2011年が最初だと思います。
2. ポストン美術館展のうちわ(No.52)…今の現役
3. いつも本当にみなさんアイデアが湧き出るんだなーと感心します。

Y・C

1. 多分2011年
2. 一番のお気に入り、針金で形を作ったもの(No.62) 二番のお気に入り、モネの奥さんの絵のように写真を撮った時(No.53)
3. いつものことですが、作品を作った人が皆一様に満足してうれしそうに帰られるのが、嬉しいです。先日「ボランティアなのですか?」と聞かれ、私たちのしていることに共感を示された方がいたことです。

K・M

1. 2011年から参加
2. モネのあの衣装を身に着けた事が最高のワークショップでした(No.53)
3. 誰にでも作る事ができ、完成品を手にする事ができる素晴らしさ、そして参加者からも「楽しい時間」「自分で描いたものがこのお値段で楽しめる喜び」等々耳にする事が多いです。世田美で育った子ども達の将来がたのしみです。





K・O

1. 2012年から
2. 掛け軸(No.59)、らでん(No.26)などの伝統工芸。また家族の肖像(No.49)が良かった。
3. 親子やカップルなど、人と人がものづくりを通して接することは大切だな、と思います。

Y・N

1. なりきりモード写真館から(2013年)
2. ポートレート(No.60)
3. みんなの知恵と工夫と物を出し合ってやっていくことに感動を覚えます。

N・T

1. 2013年から
2. なりきりモード写真館(No.44)とラ・ジャポネーズでハイ！ポーズ(No.53)
3. ワクワク楽しい時間が過ごせるワンコイン！ひと時自分だけの作品は小さいArtなり！子供の作品は感動物！

S・T

1. 2014年から参加
2. お気に入りには多々あれど、何をもって1番とするかは難しいのですが…作成する際の自由度、作品の実用的な活躍?度から考えると「カンバッチ」です。娘や同級生が嬉々としてカバンに付けているのを見る度に嬉しくなります。
3. 子どもの付き添いのつもりで参加した親御さんの、途中から子ども以上に夢中になっている姿が日常風景化しているところ。

M・I

1. 参加者としてはキラキラらでん(2009年)、ボランティアとしてはウチワ・des・ジャポネズリー(2014年)
2. ボランティアとして初めて参加したウチワ・des・ジャポネズリー(No.52)
3. ものを作る事は以前から好きだったので、企画展毎に違う内容で楽しい。リピーターが多いのもスゴイ!!

N・U

1. 2014年ジャポニスムから
2. 掛け軸(No.59)、たん金(No.62)、コサージュ(No.70)
3. マダムのサロンかと思ってたけど、通ってみたら児童館でした。

匿名希望

1. 鑑賞リーダーの在籍は長いワークショップは2015年あたりから。
2. タテ×ヨコ(No.69)
自分が何が出来るかを探りながら毎回参加している。人間関係の難しさがあるがあまり、意識しないようにしている。参加者の笑顔と、自分も楽しむことを、モチベーションにしている。

N・Y

1. 2016年
2. レジンで作るペンダントヘッド(No.63)
3. 自由参加で好きな事をやっていると、作品を作った方々の笑顔が見られる場所。

K・M

1. 開始年月は2016年2月です。
2. ファッション史の愉しみのペンダント(No.63)
3. お子達が、自分のよりも、ママにプレゼントしたい！と、小さなお手々で。一生懸命作って、できた～！親子の笑顔に、ホっこりました。

K・A

1. 2016年
2. カンバッチ
3. ワークショップはものづくりの空気感がとても素敵でリーダー皆様の優しさに昭和の時代を思い出します。

I・K

1. 2016年から
2. わたしの表紙画で小さな「暮しの手帖」をつくろう(No.71)
3. 途切れる事なく展覧会に添った内容のワークショップを続けているのはすごい事と思います。

T・K

1. 2016年1月から
2. 木でつくるかたち(No.66)
3. 毎回新しい企画、すばらしいと思います。これからも、この企画が永く続く様、お手伝いしたいと思います。

M・K

1. 2016年ファッションから
2. カンバッチ、メキシコアイロンビーズ(No.68)
3. スタッフと一緒に楽しまなきゃ。それがいいなと思って。



お客様の声 (参加者アンケートより)

運営・内容

- ・説明して下さった方が丁寧でよかった。
- ・スタッフの皆さんが親切でうれしかったです。
- ・初めて参加しましたが、今後の100円ワークショップも楽しみにしています。
- ・初めてきました。これから何度も来ます。
- ・展覧会に来たら、開催していたので参加しました。大人も楽しめる内容で集中しました。
- ・毎回来ています。
- ・帰ったあと、家でも作りました。
- ・日常で使えるモノをつくる体験ができてよかった。
- ・100円でこんなにゆかいなもの(動く! ルソー人形)を作れるなんてすごいです。
- ・展覧会と内容が連動しているのは知らなかった。
- ・展覧会と連動しているのが良い。
- ・100円でこの満足感はすごい!

要望

- ・値段が上がっても、このワークショップを続けてください。
- ・100円ではなく、もっとこったものを作りたいです。
- ・子ども向けではなく、学生向けもあつたらいいかなと。
- ・日曜日にも開催してください。

大人

- ・夫との初デートが100円ワークショップでした。
- ・妻と子どもを1時間半ほったらかしにしてしまいました。
- ・50歳の会社員ですが、童心に返って気分転換になります。まさにアートセラピー。
- ・33歳ですが、子どもの頃に戻ったようで、すごく楽しい空間を過ごすことができました。
- ・大人の参加を続けてください。

子ども・親子

- ・子どもが参加できるプログラムが嬉しいです。
- ・数年前に作ったストラップを子どもが今でもランドセルにつけています。
- ・わたしに図工のセンスがないので、ここに来て子どもが伸び伸びと作品に取り組み、スタッフの皆さんが優しくお手伝いして下さるのが本当に嬉しいです。
- ・大人も子どもも楽しめる工作は家族で楽しめる。
- ・親子で参加できるのが良いです。
- ・子どもが学校に持って行って友達に見せるのが楽しいみたいです。
- ・子どもはもちろん、親も本気で創作しています。土曜日の家族の楽しみです。このワークショップで芸術やものづくりがふだんの生活の一部となって、心がとても豊かになっている気がします。

100YEN WORKSHOP

世田谷美術館ボランティア・鑑賞リーダー活動記録誌2
(100円ワークショップ) 2004年 - 2017年

100円あったらセタビに行こう!

Popular Edition

2017年3月発行

編集：東谷千恵子(世田谷美術館)

編集協力：(鑑賞リーダー) 飯野紀子、石山有子、井上郁子、井上三津子、
弥永信子、鶴木直子、田中久美子、山下恵美子、和久井洋子

デザイン：ムロフシカエ

発行：世田谷美術館 〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2





100YEN WORKSHOP



世田谷美術館
SETAGAYA ART MUSEUM